

200804 名古屋市文化財調査委員会

13:30

片岡文化財保護室長：始める

生涯学習部長永井：よろしく
新型コロナ拡大中会議お詫び
配慮しながらやっている
委員会時間を短縮したい
委員改選時期

片岡室長：窓は開けられない 機械換気している
議題は重要 つとめて簡潔に
1時間 2時半過ぎに終了したい
委員長、副委員長 任期1年
本年度初めての開催
2名新人 自己紹介を

大塚：愛知県立大学
文書 古文書を扱う
典籍 無案内
名古屋市は「調査委員」という名称
同じ立場でよいのか？

角：名市大
近現代
自宅は札幌にある
名古屋は4年目 回り切れていないところも

片岡室長：職員紹介
職員9人
出席17名中16名出席
委員会成立している
情報公開条例 会議公開 傍聴もいる
委員長、副委員長選出

委員長、副委員長の推薦

片岡：異議は？ない

よろしいでしょうか

委員長池田洋子、副委員長河田

池田：昨年あまり活動していなかった
文化財保存は続けていきたい

河田：建造物部会部会長
副委員長ははじめて
不慣れだけど池田委員長を補佐したい

片岡：池田委員長に進行お願い

池田：本日の議題

- (2) 部会の構成、部会長の選出
- 資料1ページでよいか
- 意見・要望がないようなので別紙のとおりをしたい
- 部会長の選出 互選により定める
- 部会ごとに5分間ほどで決めてほしい

建造物 河田

美術 吉田

文書 高瀬

無形 鬼頭

考古 黒沢

史跡 井上

- (3) 文化財登録制度小委員会設置について

教育委員会：資料2-3

登録制度の趣旨について

運営上の課題

補助制度がないとメリットが説明しにくい

今後の議論の進め方

部会から1名選出して小委員会を開催しては

総会に報告し、総会で議論

池田：各部会から小委員会

委員の皆様の意見は？

各部会より代表者1名 いかがでしょうか

設置すること自体は？ご異議は？

小委員会設置は認める

部会より代表者1名 承認いただいた

5分くらいで1名選出してほしい

教育委員会：建造 角

美術 吉田

文書 高部

無形 鬼頭

考古 黒沢

史 井上

池田：小委員会の予定は事務局から連絡する

(4) 国指定史跡の現状変更にかかる

教育委員会：資料6

3月27日開催

3月2日 遺構毀損事故を報告した

名古屋城総合事務所と教育委員会

6月26日 遺構の再発防止策をまとめた

再発防止対策 現状変更 設計段階で慎重に検討を行う

関係者が参加する打ち合わせを行う

設計、施工チェック体制

学芸員が立ち会う

特別史跡 史跡等万全を期す

方法 副審案作成段階でご指導いただきたい

史跡等の保存活用、

副審の中身が教育委員会として適切か

担当する分野で指導を受ける

池田：副審を作るとき

担当がそれぞれ

質問は？

うかがっていいか？現状変更 各段階というのはどこか？

それぞれのとき？

片岡室長：現状変更 例えば整備 工事など

各段階とは、決まってからではなく、計画のプロセス、

実行する段階

情報共有して、共通の認識を持つのが大切

池田：決定段階、履行段階
情報共有

片岡室長：チェックする立場

西田：そうすれば、3月2日事故は起こらなかったと考えるか？

片岡室長：チェック機構がなかったから

西田：遺構があったとわかっていて壊した
現場でちょっとずれたところをやったら出てきた
遺跡とは思わずに掘った
チェックでそれが防げたか？

片岡室長：事前調査で遺構があると把握
設計した、施工に指示を出すプロセスがうまくなかった

西田：チェックすれば防げた

井上：現場での作業段階で業者 一番問題
その前に計画段階 事業ここ掘る 建物立てる
文化財調査委員会の代表として調査をなささいよ
段取りを踏んで どういうように伝えるのか
そういうことを含めて関与するということが

片岡室長：どういう計画か説明してご指導を仰ぐ
文化庁審査 副審について表現を盛り込むべきだ
実行段階でこういうことを気を付けたほうがよいよ

井上：ただの助言でよいのか？
個人的意見になる
それぞれの分野になる 部会の中だけでも共有してはよいのでは
あまり個人的レベルの判断だけで進めるべきではない
どんな問題が含まれているか
まとめてもよい 討議・報告したほうがよいのでは

片岡室長：どういう案件が上がっているか

具体的にどうするか

メールの活用 ご相談させていただきたい

池田：ここの案 個人的に担当

見に行かないといけない

部会の中でこういうことがある 認識して

片岡室長：そういう理解

池田：（５）歴史資料について

教育委員会： 7 ページ プラネタリウム

文化財調査委員に専門の委員がない

大阪市 プラネタリウムが文化財指定

池田：意見は

井上：市議会で質問があった

どういふものか

片岡：正直背景を把握していない

通常質問準備をする やり取りをする

議員も整理する

今回委員会の場ではじめて突然聞いた

ものを見られて、動くもの すばらしいもの

純粹に歴史がある

こういうものは文化財にならないの？

大阪の例もあるのではならぬわけではないよね

井上：答えは？

片岡室長：検討したことがないので、この場でこたえられない

委員：四日市 プラネタリウム

5 年前 四日市公害未来館 大改造

古いものは資料室を作って展示してある

投影して前の機械 あんまり意味が？

江戸時代の天球儀なら

映したドームも保存しないと

大阪 日本で初めて作った
科学館 中部地方でははじめて 個人的なこと
歴史資料として、昭和のものも指定
歴史として使われた 最初の状態 なんらかのあれをしないと難しいのでは
答えられたら検討させてください

井上：国指定のもの
おおざっぱ 今までは明治以前指定
ようやく
建造物 登録文化財 大体昭和初期のもの

河田：重要文化財

井上：昭和 30 年代はほかの自治体でもない
三越の観覧車 戦後何年か

委員：動かしているから
動かさないと指定解除

井上：文化財登録
そういうものに相当するものではないか

片岡：観覧車 昭和 31 年 指定ではなく登録

井上：制度ができたなら登録
科学技術史は難しい
最初にできたのはいつ？
I 型はいつできたのか？

西田：一号機は 1925 年

井上：日本で初めてエポックなら指定
いきさつ
資料を整えることが大事

黒沢：科学館にある
展示室にある 科学館としてはどうしたい？

教育委員会：動かすことも検討

前向きに

黒沢：もういらぬから廃棄するわけではない

片岡：今も重要な展示物として取り扱っている

河田：四型は日本にいくつある？

教育委員会：一覧表 5 台

設置順

明石市 西ドイツと東ドイツに分かれている

日本で 5 番目

井上：科学技術

量産機 特徴はなにかあるのか？

量産したもの ちょっと慎重にしないと

産業科学史をどうしていくか

掃除機 1 号機 個人の家にあるのを指定するか？

投影機 世界に発注されている 個性がある？

きちんと追っかけないと

あとからあとからそれに相当するものも

指定してはいけないというわけではない

物自体はなくなる、壊すわけではない

じっくり話して

登録文化財制度になったらやっっては

池田：登録制度がここでできようとしている

散逸しない

科学館自体も前向きに整備

すぐに文化財指定

「世界に一台しかない」なら貴重

登録の方向を考えられてはどうか

河田：建造物 50 年たったものは登録していい

プラネタリウム 50 年たっている

登録文化財クラスになっている

市の文化財 ほかにもある

角：日本機械学会

機械遺産 からくり 機械要素
もともとの話の発端
ここで議論しても話が進まない
学会 機械遺産に指定してもらう
参考にしてから議論
私も建築で全くわからない
時期尚早ではないか

池田：機械の格付けがわからない
機械学会 判断してもらって次に進みたい
指定ではなく登録でお願い

報告事項

- (1) 事業説明 割愛
特にご意見がない
- (2) その他

教育委員会：名大医学部図書館
専門家に相談
先方に伝えた
コロナの影響で止まっている
総会に諮りたい

池田：3月 どこをポイントに残したいか
医学部忙しい 作業が止まっている
事務局からは以上
委員からなにか
なければ本日は終了
事務局はなにか
閉会
次回は来年3月ごろを予定していると聞いている
14:33